

mcAccess e ユーザ・レポート

トーエイ物流株式会社 久喜営業所 様

URL ●http://www.toei-logistics.co.jp/
 所在地 ●埼玉県南埼玉郡菟浦町大字昭和沼26
 mcAccess e導入 ●平成16年6月
 利用局数 ●16局
 利用周波数/方式 ●800MHz帯/デジタル(mcAccess e)
 利用サービス ●シングルエリア利用
 [平成16年9月14日現在]

アナログシステムから mcAccess eにリプレース 安全管理と顧客満足度の 向上を追求



ISO9001も認証申請中のトーエイ物流株式会社 本社社屋



久喜営業所ではトラック1台で、乗用車24台分の重要保安部品を運搬する



「お客様の信用を損なわないための安全運行。それには無線が不可欠です」とドライバーの川田さん

mcAccess e で正確・安全な搬送が可能、他社との差別化を図る

今回は、“より安全で確かな運行”をめざし、既存のアナログmcAccessシステムから、mcAccess e に無線を入れ替えられたトーエイ物流株式会社 久喜営業所にお話を伺った。

トーエイ物流株式会社 久喜営業所は、主に狭山市にある本田技研工業(株)の関連会社である八千代工業(株)及び本田技研工業(株)埼玉製作所に(株)エフテックが製造した重要保安部品(エンジン台座、ブレーキ回り)を搬入している。狭山市まで約40便のトラックが綿密なローテーションを組み、30分間隔の正確なスケジュールで運行されている。「ホンダ様とのお取引は、納入時間の正確な管理体制が求められ連絡手段として無線の装備が義務付けられていました。そこで、当社ではmcAccess e を選択し、“mcAccess e と携帯電話の2本立て方式”で遅延防止に取り組むこととしました。取引先に部品が届かなければ、ラインが進まないわけです。工場をストップさせるわけにはいきませんからね」と語るのは富沢正雄・久喜営業所長。

富沢所長は入社当初に無線配車の担当をした経験があり、昨年4月に久喜営業所に赴任された。無線の良さを熟知されている所長は「物流会社にとって、無線の便利さや重要性は言うまでもありません。久喜営業所における今回のmcAccess e 導入もお客様サービスの向上、ひいては同業他社との差別化に必ずやつながっていくと思っています」と語る。

久喜営業所は「顧客満足度を追求し 価値を創造し 社員とともに成長する」という経営理念のもと、正確・安全な搬入という取引先のニーズに応えることができた。また無線に慣れない社員には所長が直接使い方の指導を行っており、営業所が一丸となって取り組む姿が見られた。

mcAccess e にすべてリプレース 情報の共有で業務はさらにスムーズに

昭和60年に業界に先駆けるかたちでmcAccessのアナログシステムを導入したが、今では機器の老朽化が進んでいた。一時は従

ユーザー・プロフィール User Profile

環境対応と安全徹底に全社をあげて取り組み、これからの物流サービスのあり方を具現化。

トーエイ物流株式会社は昭和38年創業以来、常に付加価値の高いサービスを提供。現在では、輸送はもちろんのこと、保管、梱包、包装、アッセンブリーをはじめとする物流加工までをカバーする総合物流システムを確立している。高度・多様化するユーザーニーズに応えるべく社員教育・人

材育成にも力を注いでおり、とりわけ安全に対しては全社をあげて意識・行動の徹底を図っている。また、環境保全対策への取り組みも積極的で、他社に先駆けてアイドリング・ストップ運動を展開し、平成14年2月にはISO 14001認証を取得している。



取引先の組立て予定に合わせ、ドライバー自身が責任を持って荷物を積み込む

来の無線をメンテナンスして利用することも考えたが、「システムの拡張性や新しい機能などを総合的に判断して、アナログからすべてmcAccess e にリプレースすることにしました」と所長。無線は指令局(営業所)からの一斉呼び出しによる全体連絡はもちろん、交通渋滞情報や緊急の連絡などドライバーの情報共有もできる。オペレーターの大川さんは「携帯電話の場合はあくまで一対一の通信なので全員に伝わるまで時間が掛かります。mcAccess e に変わってから、音質もとても良くなりました。すぐに全員と連絡がとれ、まさに情報共有に一役買っています」

すべては安全で豊かな未来のために

平成16年11月に道路交通法が改正され、運転中の携帯電話の使用に対して罰則



「連絡事項を一斉にドライバーに伝えられるので、手間や時間が節約されます。片手で操作できるのもいいですね」とオペレーターの大川さん

が新設された。トーエイ物流株式会社では、施行される以前からドライバーの安全対策がされており運転中の携帯電話の使用は禁止、全ドライバーと誓約書を交わす徹底ぶりである。

「安全」「環境保全対策」など、まさに業界のお手本として躍進を続けてきたトーエイ物流株式会社。その躍進を支えてきた富沢所長に、今後の夢を伺ってみた。

「我々の世代が築いてきたものを、その基本の部分だけでもいいから、次の世代の若い社員に教えていきたいですね。時代を見越した明確なビジョンと、全社をあげた行動力。その基本を元にして、会社が今以上に良い方向へ行ってくれればと思っています」



mcAccess e の導入で、顧客満足度と社会的信用の向上が実現。

トーエイ物流株式会社
久喜営業所 所長
富沢 正雄さん

安全対策室を設けて安全運転の全社徹底に取り組んでいるなか、mcAccess e は重要な位置づけにあります。しっかりとしたインフラを築くことで、お取引先からの評価はもちろん、社会的信用も高まると思っています。

from Dealer.....

トーエイ物流様にとってベストな提案、それがmcAccess e でした。

日本テクニカル・サービス株式会社 北関東支社 支社長 松尾 一儀さん

全体コストを念頭に入れながらも、現場で本当に必要とされる機能や性能を考えてmcAccess e をご提案しました。おかげさまで「音声がとてもクリア」「マイク操作がカンタンで、使い勝手が良い」とオペレーターの方やドライバーの皆さんから高い評価をいただくことができました。道路交通法の改正で業務用無線の需要はますます拡大すると思われるが、mcAccess e は間違いなく今後の主軸であると実感しています。